(北安曇地域)

平成 26 年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ホタルの郷づくり事業
事業主体	白馬乗鞍 ホタルの会
(連絡先)	北安曇郡小谷村白馬乗鞍
事業区分	(5)環境保全及び景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,086,423 円(うち支援金 782,000 円)

事 業 内 容

白馬乗鞍ホタルの郷は、6月から9月下旬までの長い期間ホタルが飛び交う、全国でもまれなホタルの鑑賞地です。その強みを活かして、誘客を図り、地域の活性化に繋げていくための事業を行いました。

- ・ホタルとカワニナの飼育、水路整備、維持管理
- ・ホタルの郷ガイドツアー・ホタル祭りの実施
- ・ホームページ開設・ポスター・チラシによる広告宣伝
- ・ホタル観賞の環境整備



【小学校水路ホタル幼虫の放流

事 業 効 果

- ① ホタル・カワニナの飼育は、2年目となり順調に進んでいます。現水路の整備も今年度で終わりました。水路内が落ち着いた状態になり、珪藻類が繁殖し始めれば、ホタル・カワニナが繁殖しやすい環境となります。小学校の生徒さんもホタルに興味を持って、進んで作業に参加していただきました
- ② ガイドツアーも2年目となり、リピーターの方々も来られるようになりました。ホタル祭りも定着してきた感があり、お客様は倍増しました。
- ② 8月の悪天候にも関わらず、観賞客は約5%増加しました。ホームページの開設、ポスター、チラシによる宣伝効果が表れたものと考えます。
- ③ 看板や安全柵、誘導灯などでの安全対策は、効果があった と考えます。それ以上に、会員の皆さんや地元の有志の 方々が、毎晩、車の誘導、観賞客の案内をしてくださっ たことが一番の安全確保、おもてなしにつながりました

【目標・ねらい】

- ① 整備水路の拡大、小学校生徒と の共同作業
- ② 観賞客へのおもてなし
- ③ 観賞客の増加
- ④ 安心・安全なホタル観賞

%自己評価 $oldsymbol{B}$

【理由】

・観賞客は5%増加しましたが、 ガイドツアー客、ホタルの羽化 数が減ってしまいました。

今後の取り組み

この夏の低温、悪天候により8月、特にお盆前後は、ホタル観賞客も激減しました。しかしながらトータルでは、若干昨年よりも多くなりました。「ホタルの郷・白馬乗鞍」が定着してきていると考えています。

来年度は、いよいよ生態系保全施設として「ホタル公園」の建設も始まり、水路延長も現在の3倍近くとなります。より多くのお客様に楽しんでいただけるよう、今後も2年間行ってきた事業を継承し、県や村、多くの方々のご支援をいただいて、地域の活性化に努めていきます。